

呉市立昭和中学校区 小中一貫教育推進協議会

令和 5年度 第3号 3月

小中一貫教育だより

今年度も昭和中学校区では、「自他を大切にし、主体的に学ぶ児童生徒の育成~『考える授業づくり』と『あたたかい集団づくり』を通して~」を研究主題にし、昭和中央小学校、昭和南小学校、昭和中学校の3校で研究を進めてきました。3校が連携を図りながら、小学校入学時から9年後のゴールとなる生徒の姿を思い描いて、あたたかいつながりと確かな学びで、豊かな人間性と自立心を持った児童生徒を育てています。また、小学校で学んだことが、中学校でもスムーズに引き継がれ、連続した学びとなるよう、乗り入れ授業や異学年交流なども行い「中 I ギャップの解消と自尊感情の向上を基盤とした資質・能力の育成」に向けた取組も行っています。今後も3校が連携を図りながら、一貫した指導に取り組んでまいります。引き続きご家庭でのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年2月7日(水)第5回昭和中学校区小中一貫教育合同研修会

昭和南小学校は今年度、「特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び推進プロジェクト」 の指定を受けて授業改善に取り組みました。

プロジェクトの趣旨は.

児童生徒の「個別最適な学び」の実現に向け、特別支援学級の指導の充実を図るとともに、通 常の学級を含む学校全体で、特別支援教育の考え方を生かした授業改善に取り組むことにより、 学校教育の質の向上を図る。

です。第5回昭和中学校小中一貫教育合同研修会では、取り組んだ実践の中から「特別支援学級での支援の考え方」と「自由進度学習」の二つのことについてスライドを提示しながら報告しました。



